

履修に関する内容

履修モデル

「履修モデル」は、何をどのような順に学んでいくかを示すモデルです。

本学部では将来の目標や興味・関心に適した学修ができるよう、3コース×3パターンの履修モデルを設けています。ここでは以降に記載する各コース①の履修モデルを示し、加えて①～③の履修モデルの目的等を示しますので、履修モデルの詳細は各自UNIPAで確認してください。

【アグリコース】①アグリ中心型

課程	科目群	履修区分等	1年次		2年次		3年次		4年次		修得 単位数	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通課程	教養科目群	必修	総合英語Ⅰ からだと健康 スポーツ実践 コンピュータリテラシーⅠ 経済学の基礎	2 2 1 2 2	総合英語Ⅱ コンピュータリテラシーⅡ 生物学の基礎 化学の基礎	2 2 1 1	総合英語Ⅲ 総合英語Ⅳ	2 2			29	
		選択	日本語表現法 新潟と地域社会	2 2	農業・農村の暮らし 生物学の基礎 化学の基礎	2 1 1	データサイエンス入門 英語プレゼンテーション演習 TOEIC演習	2 2 2				
	基礎科目群	必修	食料産業概論 食料産業基礎実習	2 2	食料産業基礎演習 植物生理・生態学概論 微生物学概論 経営学基礎 簿記・会計学 食品学概論	2 2 2 2 2 2	生物資源循環論 経営学	2 2			24	
		選択										
	共通科目群	必修	基礎ゼミⅠ 環境科学概論 栽培学概論	1 2 2	フードサービス論 おいしさの科学	2 2	基礎ゼミⅡ 地域活性化論 食品流通論 企業イノベーション論 ビジネスプランニングⅠ キャリアプランニングⅠ	1 2 2 2 2 2	技術開発と工業所有権 食料産業実践論	2		28
		選択					食料・農業・農村政策 動物生産学概論	2				
コース課程	専門基礎科目群	アグリ	園芸科学 持続栽培学 農業生物学				ICT農業概論 肥料学 植物病理学	2 2 2			11	
		共通	選択/自由				作物・環境・経済・健康・食料	1				
	専門科目群	アグリ	園芸科学 持続栽培学 農業生物学 共通				植物遺伝学 農業学概論 花き・野菜園芸学 果樹・観賞園芸学 植物育種学 有機栽培論 栽培科学実験・実習	2 2 2 2 2 2 4			49	
		選択										
	専門科目群	アグリ	園芸科学 持続栽培学 農業生物学 共通						植物分子科学実験・実習	4		38
		選択										
修得単位数			46		46		28		10		130	

①アグリ中心型

農作物の成長や栽培の基礎と実際の農業への応用に関する知識と技術を学習します。そのうえで、農作物を育む土壌や微生物・雑草の管理について総合的に学びます。地方公務員（農業職）、農業生産法人、農業資材メーカー（肥料、種子、農業機械などの業界）への就職に関心のあるみなさんにお勧めです。

②アグリ×フード型

農作物の成長や栽培の基礎と実際の農業への応用に関する知識と技術を学習します。そのうえで、食品製造に関わる科目も学ぶことができます。アグリのスキルを活かして、食品メーカーで活躍しようとするみなさんにお勧めです。

③アグリ×ビジネス型

農作物の成長や栽培の基礎と実際の農業への応用に関する知識と技術を学習します。そのうえで、食品ビジネスに関わる科目も学ぶことができます。アグリのスキルを活かして、スーパーマーケットなど食品流通業界への就職に関心のあるみなさんにお勧めです。

履修に関する内容

【フードコース】①フード中心型

課程	科目群	履修区分等	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		修得 単位数			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通課程	教養科目群	必修	総合英語Ⅰ	2	総合英語Ⅱ	2	総合英語Ⅲ	2	総合英語Ⅳ	2	30			
			からだ健康	2										
		スポーツ実践	1											
		コンピュータリテラシーⅠ	2	コンピュータリテラシーⅡ	2									
	選択	経済学の基礎	2								30			
		新潟と地域社会	2				データサイエンス入門	2	英語プレゼンテーション演習	2				
		食文化概論	2						TOEIC演習					
		法学	2											
	基礎科目群	必修	物理学入門	1	生物学の基礎	1					80			
			化学の基礎	1										
		食料産業概論	2	食料産業基礎実習	2	生物資源循環論	2						20	
		食料産業基礎実習	2	食料産業基礎演習	2	経営学	2							
	選択	植物生理・生態学概論	2								30			
		微生物概論	2											
		経営学基礎	2											
簿記・会計学		2												
共通科目群	必修	基礎ゼミⅠ	1	基礎ゼミⅡ	1					30				
		環境科学概論	2	地域活性化論	2	技術開発と工業所有権	2				食料産業実践論	2		
	栽培学概論	2	食品流通論	2										
	フードサービス論	2	企業イノベーション論	2										
選択	おいしさの科学	2	ビジネスプランニングⅠ	2	ビジネスプランニングⅡ	2								
			キャリアプランニングⅠ	2	キャリアプランニングⅡ	2								
	インターンシップⅠ	1						インターンシップⅡ	1					
コース課程	専門基礎科目群	フード	食品科学	コース必修			食品微生物学	2	食品化学	2	16			
			食品プロセス学	コース必修					食品安全学	2				
		共通	コース必修			食品製造学	2							
				一般化学	2	有機化学	1							
	選択	共通	コース必修	生化学	2	分子生物学	1							
				食品と食料科学基礎実験・実習	1	化学実験	1							
		選択	共通	コース必修	食料経済学									
					マーケティング論									
	専門科目群	フード	食品科学	コース必修					食品栄養学	2	48			
				食品プロセス学	コース必修					食品科学実験・実習		4		
			共通	コース必修										
					選択/自由									
		選択	共通	コース必修	食品物性学	2	食品分析学	2	卒業研究Ⅰ	2	卒業研究Ⅱ	4	卒業研究Ⅲ	4
							食品安全管理システム論	2						
			選択	共通	コース必修	HACCPシステム論								
環境微生物学						2	食嗜好科学	2	微生物利用学	2				
選択				共通	コース必修	環境技術学								
						農産物利用学								
選択	共通	コース必修	マーケティングリサーチ				食品企業論							
							商品企画・開発論							
修得単位数			48		47		23		10		128/128			

①フード中心型

食の製造・加工・分析を中心とした知識と技術を修得し、食のニーズに応え、品質に優れ、機能性に富む食品を製造し豊かな食を提供する食品メーカー等での活躍を目指す方にお勧めします。

②フード特徴型（発酵）

食品科学の中でも特に発酵・醸造に係る専門知識・技術を修得し微生物を利用した発酵・醸造の可能性を追求することにより、近年、地域創生の期待を集める発酵・醸造分野での活躍を目指す方にお勧めします。

③コース横断型

食品科学の知識をベースとし食料産業の更なる振興・発展に必要となるビジネス知識や起業マインドを修得し、将来、新たな食品事業の企画や起業等での活躍を目指す方にお勧めします。

履修に関する内容

【ビジネスコース】①ビジネス中心型

課程	科目群	履修区分等	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		修得 単位数	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通課程	教養科目群	必修	総合英語Ⅰ からだと健康 スポーツ実践 コンピュータリテラシーⅠ 経済学の基礎	2 2 2 2 2	総合英語Ⅱ 2	総合英語Ⅲ 2	総合英語Ⅳ 2				29	
		選択	新潟と地域社会 食文化概論 法学	2 2 2	農業・農村の暮らし 2		データサイエンス入門 2	英語プレゼンテーション演習 TOEIC演習	2 2			
	基礎科目群	必修	食料産業概論 食料産業基礎実習	2 2	食料産業基礎演習 2 植物生理・生態学概論 2 微生物概論 2 経営学基礎 2 簿記・会計学 2 食品学概論 2	生物資源循環論 2 経営学 2					22	
		選択										
	共通科目群	必修	基礎ゼミⅠ 環境科学概論 栽培学概論	1 2 2	基礎ゼミⅡ 地域活性化論 食品流通論 企業イノベーション論 ビジネスプランニングⅠ おいしさの科学	1 2 2 2 2 2	技術開発と工業所有権 2 食品流通論 2 企業イノベーション論 2 ビジネスプランニングⅡ 2 キャリアプランニングⅡ 2		食料産業実践論	2	30	
		選択	インターンシップⅠ	1								
	専門基礎科目群	ビジネス 地域活性 事業開発	コース必修 コース必修			簿記・会計学演習 2	マーケティング論 2				8	
		選択			ビジネス統計 2	食料経済学 2						
	コース課程	専門科目群	ビジネス 地域活性 事業開発	コース必修 コース必修					地域政策論 2 まちづくり計画論 2			48
			共通 コース必修					農業ビジネス論 2 マーケティングリサーチ 2	データサイエンス演習 2			
			選択					食産業ビジネス演習Ⅰ 2 ビジネス研究 2 地域経済学 2 食品企業論 2 地域学 2 ビジネス実務法務 2 ビジネスプレゼンテーション 2	食産業ビジネス演習Ⅱ 2 卒業研究Ⅰ 2 卒業研究Ⅱ 4 卒業研究Ⅲ 4		40	
			選択						eビジネス論 2 商品企画・開発論 2			
修得単位数			47	37	35	10	129	129				

①ビジネス中心型

事業開発や地域活性にかかわる企業・団体の経営や戦略、基盤となる地域や政策について学び、食をコンテンツとする幅広い業界での活躍を目指して、殊に企業や事業のマネジメントを考える上での知識を習得することを目的とします。

②ビジネス×アグリ型

事業開発や地域活性にかかわる企業・団体の経営や戦略、基盤となる地域や政策について学び、食をコンテンツとする幅広い業界での活躍を目指して、殊に農業や環境、地域コミュニティを考える上での知識を習得することを目的とします。

③ビジネス×フード型

事業開発や地域活性にかかわる企業・団体の経営や戦略、基盤となる地域や政策について学び、食をコンテンツとする幅広い業界での活躍を目指して、殊に食品のマーケティング、開発、流通を考える上での知識を習得することを目的とします。